

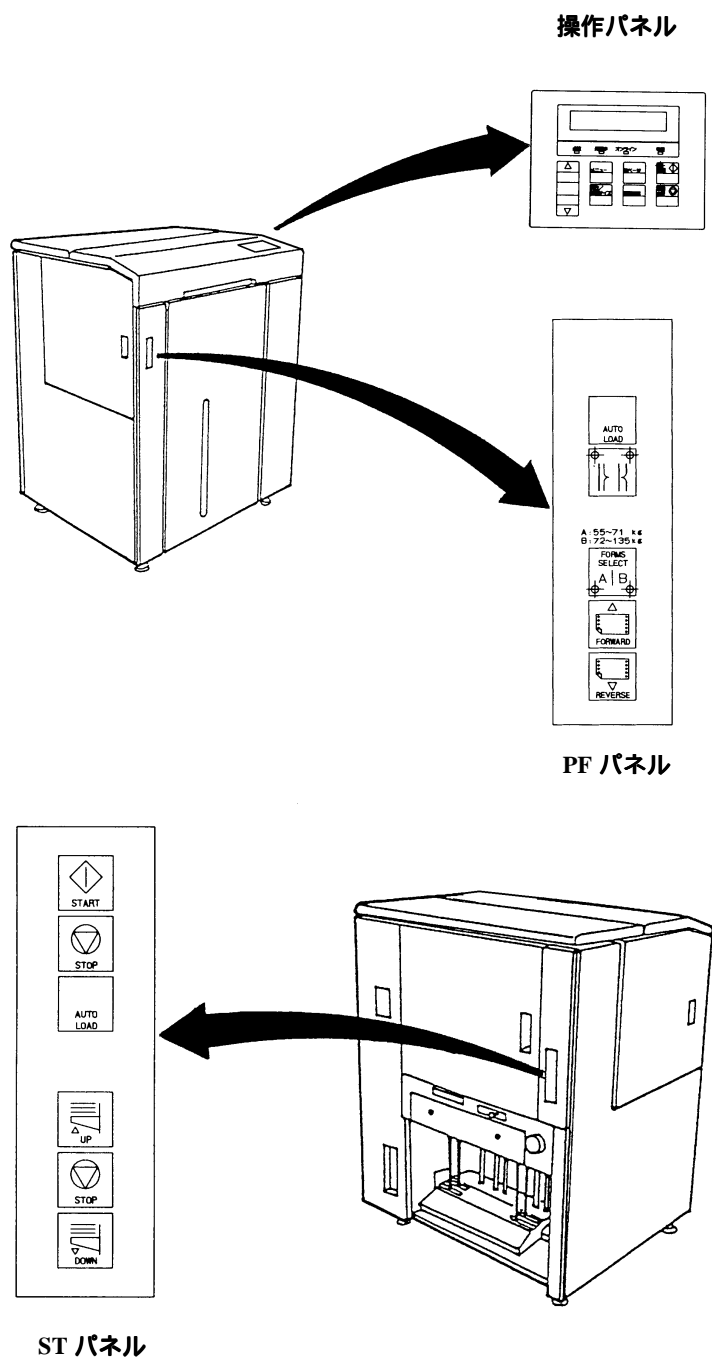
## 第3章 操作パネル

### 章の概要

この章では、プリンターの操作パネルについて説明します。以下の説明が含まれています。

- 18ページの『ディスプレイ』
- 19ページの『操作パネルのスイッチ』
- 21ページの『ライト』
- 23ページの『操作モード』
- 27ページの『キーボードの使用』

PF (用紙フィード), ST (スタッカー) パネルについても、この章で説明しています。



---

## プリンターの操作パネル

操作パネルは、プリンターのトップカバーの右側にあります。

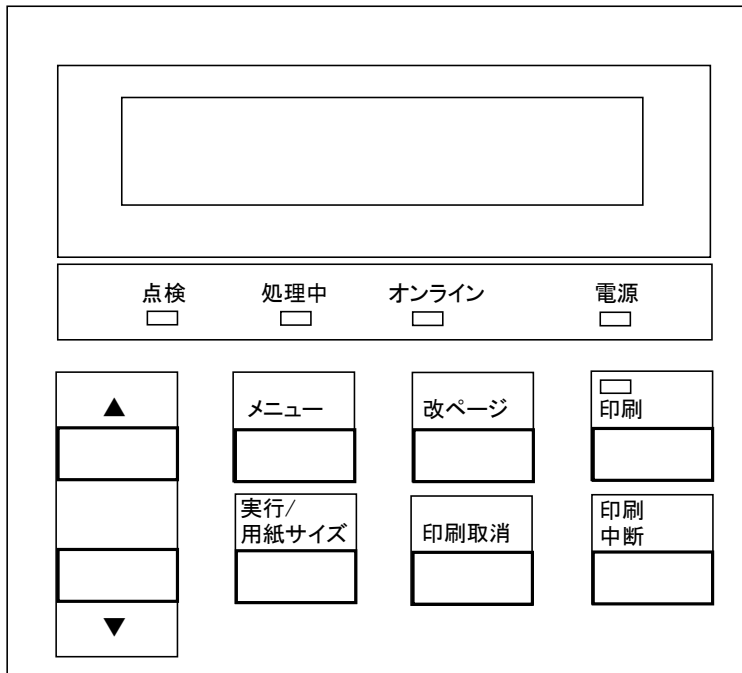


図 8. 操作パネル

操作パネルには、以下のものが含まれています。

- 40文字（各20文字の2行）の液晶ディスプレイ
- 8個のスイッチ
- プリンターの状態を表す5つのライト

---

## ディスプレイ

操作パネルのディスプレイは、各行20文字の2行からなっています。プリンターの状態、使用可能な機能のメニュー、点検・処置条件、およびプリンターの点検・メッセージを表示します。

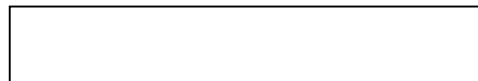


図 9. 操作パネルの表示部

操作員が選択可能な以下の言語でテキストを表示することができます。

英語  
日本語（カタカナ）

言語の選択手順については、102ページの『プリンター構成』を参照してください。

## 操作パネルのスイッチ

操作パネルには、プリンターへの入力に使用する 8 個のスイッチがあります。これらのスイッチを通して、プリンターのすべての機能およびタスクにアクセスすることができます。スイッチを押すと、それに応答して、プリンターは操作パネルのディスプレイにメッセージを表示するか、要求された処置を実行します。

表 8. 操作パネルのスイッチ

スイッチ	意味
印刷	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリンターを印刷可能状態にします。</li> <li>・用紙がロードされていない場合、「印刷」スイッチを押すと自動的にオートロードが行われます。</li> <li>・一部の点検・メッセージを消去します。</li> </ul>
印刷中断	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリンターを停止状態にします。</li> <li>・プリンターが印刷中のときに「印刷中断」スイッチを押した場合、プリンターは数ページの処理を続行します。処理が完了すると、プリンターは停止します。</li> <li>・「印刷中断」スイッチを押した後、印刷を再開するためには「印刷」スイッチを押すことが必要です。</li> <li>・「印刷」スイッチを押すと、プリンターは「印刷中断」スイッチが押される前に実行していた処理を継続します。</li> </ul>
印刷取消	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリンターが停止状態か、印刷可能状態であっても印刷中でない場合、ジョブを取り消します。取り消し確認メッセージがディスプレイに表示されます。</li> <li>注：IPDS ジョブの場合 - プリンターでジョブを取り消すと、ホスト待ち行列のジョブが削除されます。</li> <li>・ジョブの取り消しを要求したときに取り消すジョブがない場合、要求は無視されます。</li> <li>注：実行できないときに取り消し機能を要求した場合は、そのジョブを取り消すために必要な処置を説明したメッセージがディスプレイに表示されます。</li> </ul>
改ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このスイッチは、プリンターが停止状態か、印刷可能状態であっても印刷中でないときに有効です。</li> <li>・これは、用紙をスタッカーから取り出せるように数ページの長さだけ前送り（排出）します。前送りされるページ数は、用紙長により異なります。</li> <li>・用紙送りが完了した後でプリンターを印刷可能状態にするためには、「印刷」スイッチを押す必要があります。</li> <li>注：実行できないときに用紙送りを要求した場合は、用紙送りするために必要な処置を説明したメッセージがディスプレイに表示されます。</li> </ul>
メニュー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷モードのとき、「メニュー」スイッチを押すとメニューモードに入ります。</li> <li>・メニューモードのとき、「メニュー」スイッチを押すと、メニューモードを終了して、印刷モードに戻ります。</li> </ul>
実行/ 用紙サイズ	<p>実行 以下のことを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メニューのレベル間を移動する。</li> <li>・メニューの項目を選択する。</li> <li>・処置を開始する。</li> <li>・キーボードで入力した文字または操作を受け入れる。</li> </ul> <p>注：「実行」スイッチは、メニューモードでだけ機能します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在ロードされている用紙をプリンターに設定することができます。</li> <li>・定義済みの用紙のメニューがディスプレイに表示され、選択したい用紙をメニューから選ぶことができます。</li> <li>・「スクロールアップ」および「スクロールダウン」スイッチを使用して、必要な用紙を選びます。「実行」スイッチを押して選択します。</li> <li>注：選択する用紙の長さが、現在使用されている用紙の長さとは異なる場合、メッセージが表示されます。47ページの『パワー・スタッカーでの用紙長さの検査および設定』を参照してください。</li> <li>注：「用紙サイズ」スイッチは、印刷モードのときのみ有効です。</li> </ul>

スクロール アップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メニューモード機能をスクロールする。</li> <li>・メッセージおよびメニュー・オプションにアクセスし、スクロールする。</li> </ul> <p>注：スクロールまたはアクセスする情報がないときにスクロールをした場合、その要求は無視されます。</p>
スクロール ダウン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メニューモード機能をスクロールする。</li> <li>・メッセージおよびメニュー・オプションにアクセスし、スクロールする。</li> </ul> <p>注：スクロールまたはアクセスする情報がないときにスクロールをした場合、その要求は無視されます。</p>

該当しない機能のスイッチを押した場合、メッセージが表示されるか、ピーブ音が鳴ります（ピーブ音がオンのとき）。たとえば、次のように示しています。

- プリンターがすでに始動しているときに「印刷」スイッチを押すと、メッセージ「**プリンターハステニ カイシ シテイマス**」が表示されます。
- 「スクロールアップ」、「スクロールダウン」スイッチを押したときにスクロールするものがない場合は、ピーブ音が鳴ります。

## ライト

ライトは、プリンターの状態を知らせます。次の表は、操作パネルのライトについて説明しています。

表 9. 操作パネルライト

ライト	意味
オンライン	<ul style="list-style-type: none"><li>・これは、プリンターがホストからのデータを受信可能な状態にあることを示しています。</li><li>・このライトがオンになるためには、ホスト接続機構と、IPDS あるいは SCS が使用可能になっていることが必要です。</li></ul>
印刷	<ul style="list-style-type: none"><li>・これは、プリンターが印刷可能状態であることを示します。</li><li>・操作員の処置が必要な条件のときには、オフになっています。</li><li>・このライトがオフになった場合、ホストからの印刷を再開するためには、「印刷」スイッチを押すことが必要です。</li></ul>
点検	<ul style="list-style-type: none"><li>・このライトは、プリンターが操作員による処置が必要な状態にあることを示しています。</li><li>・操作員がスイッチを押してメッセージを確認するまで、ライトは点滅しています。</li><li>・印刷の続行が可能であっても、操作員の処置が必要となる条件が残っている間は、ライトはオンになっています。</li><li>・すべての処置条件およびエラー条件が除去されるとオフになります。</li></ul> <p>注：「スクロールアップ」および「スクロールダウン」スイッチを使用して、状況メッセージを表示し、「点検」ライトがオンになった原因を調べることができます。</p>
処理中	これは、プリンターがホストからのデータを受信し、プリンター内で処理中であることを示しています。
電源	プリンターの電源がオンの状態を示しています。




## PF, ST パネル

PF パネル	用紙ミシン目の方向入力、用紙の自動装填、定着部（フューザー）の温度設定、用紙送りをするときに使います。
ST パネル	スタッカー・テーブルの昇降、用紙の自動装填をするときに使います。

## PF, ST パネルスイッチ

表 10. PF, ST パネルスイッチ

### PF パネル

スイッチ	意味
AUTO LOAD	このスイッチを押すと、用紙のオートロードを始めます。
PERFORATION 	スタッカー部の折り畳み用スウィングフィンの位置設定を行うためのスイッチです。用紙ジャム等の処置後にミシン目位置を確認するとき「スウィングフィン ノット レディ」のエラー解除のときに使用します。正しいミシン目位置で用紙をセットした場合、このスイッチを使用する必要はありません。   はミシン目折り方向が“山”  は“谷”であることを示します。 このスイッチは一度押す毎に“山”“谷”を交互に繰り返します。
FORM SELECT A/B	用紙連量に従って定着部の設定温度を変更するためのスイッチです。通常、A は 55 kg ~ 71 kg 用紙の設定温度、B は 72 kg ~ 135 kg 用紙の設定温度を示します。このスイッチは一度押す毎に“A”“B”を交互に繰り返します。 A と B の温度設定は、通常、 A : 145 B : 155 に設定されています。 これらの設定温度は、102ページのプリンターの構成で変更することが可能です。55 kg ~ 71 kg の用紙を使用する際に、用紙のカールが大きい場合は、温度を低めに設定することで、カール量を低減できる場合があります。 このスイッチを使用しないで、用紙の種類ごとに温度設定を変えたい場合は、39ページの「用紙の定義」パラメーターで温度の設定をすることも可能です。
FORWARD	このスイッチを押すと 4.2 mm (1/6 インチ) 毎に用紙送りを行います。ただし、スイッチを押している間連続して用紙送りを行い、手を離すと 4.2 mm (1/6 インチ) の整数倍の位置で止まります。
REVERSE	このスイッチを押すと 4.2 mm (1/6 インチ) 毎に通常送行時とは逆方向に用紙送りを行います。

### ST パネル

スイッチ	意味
START (上部)	プリンターをスタートさせます。操作パネルの「印刷」スイッチと同じ機能です。
STOP (上部)	プリンターを停止状態にします。操作パネルの「印刷中断」スイッチと同じ機能です。
AUTO LOAD	用紙のオートロードを始めます。
UP	スタッカー・テーブルを上昇させます。
STOP	スタッカー・テーブルの昇降を停止させます。
DOWN	スタッカー・テーブルを降下させます。

---

## 操作モード

操作パネルは、印刷モードまたはメニューモードの2つのモードで操作します。

印刷モードが通常の操作モードです。メニューモードには「メニュー」スイッチを押してアクセスし、プリンターの構成、プリンターの使用可能 / 使用不可などの設定やテスト印刷、プリンターの遮断や再始動などの処理を行うときに使用します。

操作パネルのライトの機能は、両方のモードとも同じです。

---

## 印刷モード

印刷モードは、通常の操作モードです。印刷モードでは、以下のタイプの情報を提供するメッセージが、操作パネルのディスプレイに表示されます。

- プリンターの現在の状態を反映した状態メッセージ
- 交換可能なサプライ用品 / 消耗品が少なくなっているか、交換する必要があることを知らせる通知
- プリンターが問題を検出したときの点検メッセージ
- 要求された処置の確認

状況メッセージについては、34ページの『状態メッセージの説明』を参照してください。

点検メッセージについては、64ページの『点検の取り扱い』を参照してください。

---

## メニューモード

メニューモードでは、メニューおよびサブメニューを表示し、そこでプリンターの設定値を選択したり、選択項目を入力したりすることができます。遮断（シャットダウン）や再始動などの処理を行うとき、印刷サンプルを実行するとき、あるいはプリンターとその接続機構の構成を行うときには、メニューモードに変更します。

メニューモードに入るには、「メニュー」スイッチを押します。

メニューモードを終了して印刷モードに戻るには、「メニュー」スイッチを押すか、メインメニューから「シュウリョウ」を選択します。

メインメニューの先頭に戻るには、メニューの「リターン」を繰り返し選択します。

注：要求したタスクが進行している最中に終了することはお勧めしません。タスクを誤って選択してしまった場合は、タスクを終了しようとせずに、そのタスクを完了させてから、その状態の逆の操作を行ってください。

メニューモードに入ると、「スクロールアップ」および「スクロールダウン」スイッチは移動スイッチになり、「実行」スイッチは選択スイッチになります。

表 11. メニューモードスイッチ

スイッチ	機能
メニュー	<p>「メニュー」スイッチは、以下のために使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メニューモードに入る。</li> <li>・メニューモードから印刷モードに戻る。</li> </ul>
アップ( )	<p>「スクロールアップ」スイッチは、以下のために使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選択されたメニューまたはサブメニュー項目を上方にスクロールする。</li> </ul> <p>スクロール項目は循環するので、スクロールアップし続けることによって、すべての項目にアクセスできます。</p>
ダウン( )	<p>「スクロールダウン」スイッチは、以下のために使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選択されたメニューまたはサブメニュー項目を下方にスクロールする。</li> </ul> <p>スクロール項目は循環するので、スクロールダウンし続けることによって、すべての項目にアクセスできます。</p>
実行	<p>「実行」スイッチは、以下のために使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メインメニュー項目を選択し、そのサブメニューにアクセスする。</li> <li>・サブメニュー項目を選択し、そのサブメニューにアクセスする。</li> <li>・表示された項目を実行する。</li> </ul>



メインメニューの構成

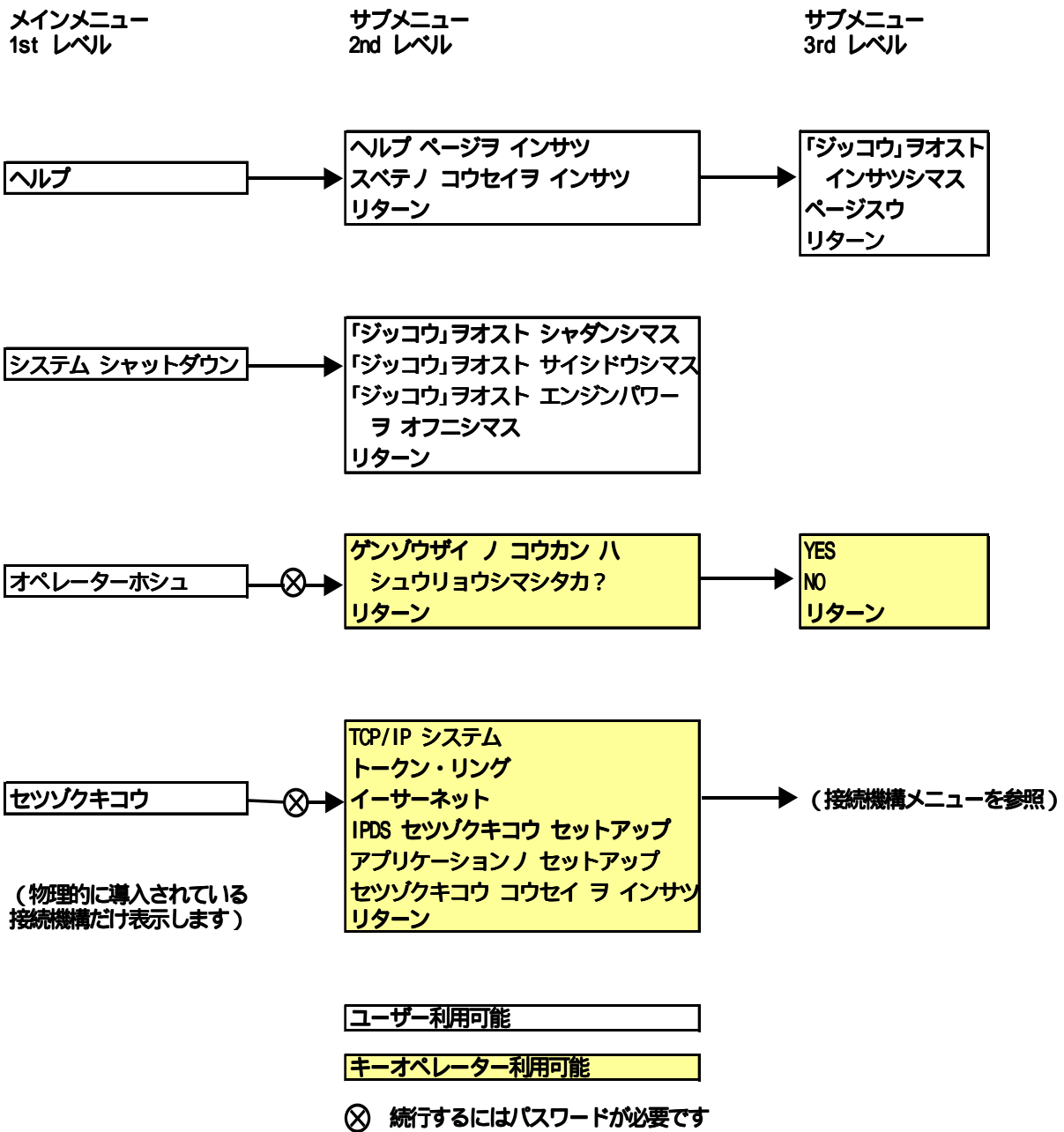


図 10. メインメニュー (1)

メインメニュー  
1st レベル

サブメニュー  
2nd レベル

サブメニュー  
3rd レベル

サブメニュー  
4th レベル

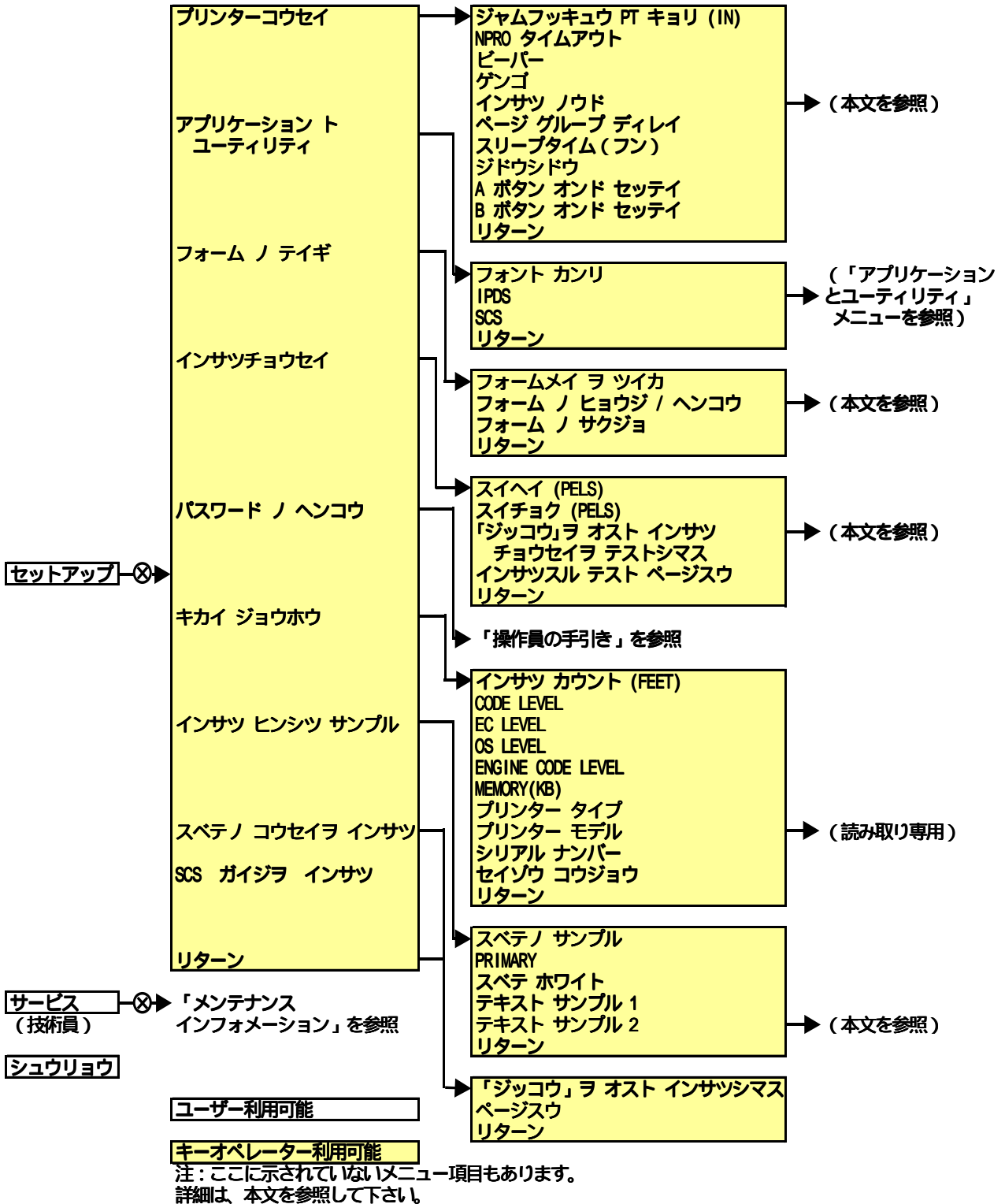


図 11. メインメニュー (2)

### パスワードが必要なメニュー項目へのアクセス：

一部のメニュー項目へのアクセスは、主操作員または技術員のいずれかに限定されています。プリンターにパスワードが設定されている場合には、次のようなメッセージがディスプレイに表示されます。

- ・ キーオペレーター パスワードヲ ニュウリョク シテクダサイ
- ・ カスタマーエンジニア パスワードヲ ニュウリョク シテクダサイ

主操作員としてのアクセス権が与えられていない操作員は、そのメニュー項目にアクセスすることはできません。また、サービスメニュー項目はすべてサービス技術員しか使用できません。

パスワードが要求され、操作員がそのパスワードをもっていない場合は、次のようにします。

1. 「実行」スイッチを押して、メッセージを消去します。
2. 「トリケシ」が表示されるまで「スクロールアップ」または「スクロールダウン」スイッチを押し、「実行」スイッチを押します。
3. メインメニュー項目に戻るか、「メニュー」スイッチを押してメニューモードを終了します。

主操作員のアクセス権をもっていない操作員は、以下のメインメニュー項目の下のサブメニュー項目にだけアクセスできます。

- ヘルプ
- システムシャットダウン

---

## キーボード機能の使用

メニューモードにあるときに、メニュー項目がキーボード入力が必要とする場合、操作パネルのディスプレイがキーボードのような機能を果たします。一部のサブメニュー項目では、このキーボード機能を使用して情報を入力することができます。

入力することができる文字はサブメニューによって異なります。

表示される項目には、以下のものがあります。

- アルファベット文字
- 数字
- 記号
- 編集操作

キーボード機能を使用しているときには、ディスプレイの下の行にキーボード選択項目が表示されます。上の行には、操作員の入力した文字が入ります。キーボード行から選択された文字が、入力行に表示されます。


- 入力行

- キーボード行

## キーボードへのアクセス

固有の入力を必要とするサブメニュー項目で「実行」スイッチを押すと、キーボードが表示されます。キーボードの編集操作は、ディスプレイのキーボード行の“< >”記号の間に表示されます。キーボード上に文字または編集機能は、一度に1つだけ表示されます。

操作員が選択した特定のサブメニュー項目に必要な文字だけを表示することができます。

下の図は、可能なすべての文字および操作を、キーボードに表示される順序で示しています。各サブメニュー項目で、キーボードにすべての文字が表示されるわけではありません。「スクロールアップ」または「スクロールダウン」スイッチを使用して、そのメニュー項目に有効なすべての文字にアクセスできます。

### スクロールアップ

最初の項目を表示	< OK >
----------	--------

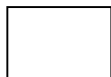
- 入力行
- キーボード行

### スクロールダウン

< A >  
:  
< Z >  
< a >  
:  
< z >  
< . >  
< \_ >  
< / >  
< 0 >  
:  
< 9 >  
< CANCEL >  
< CLEAR >  
< BACKSPACE >  
↓

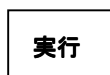
キーボード文字は一度に1つしか表示できないので、選択したい文字が表示されるまで文字を1つずつスクロールします。

たとえば、キーボード行に R 文字が表示されるまで、「スクロールダウン」スイッチを押します。



R
---

「実行」スイッチを押して、文字 R を択します。文字 R が、キーボード行から入力行に移動し、<OK>がキーボード行に表示されます。必要な次の文字にスクロールします。



R
< OK >

**キーボード入力の選択および保管**：入力するすべてのキーボード文字を選択したら、「実行」スイッチを押して<OK>を選択します。その項目が選択されて保管され、ディスプレイは入力が行われたサブメニュー項目に戻ります。

**キーボード入力の編集**：選択されたキーボード文字の1つを変更したい場合は、以下のいずれかを使用します。

表 12. キーボード編集機能

項目	説明
<BACKSPACE>	直前の文字を削除し、キーボード行に<BACKSPACE>を表示します。
<CLEAR>	入力行からすべての文字を削除します。
<CANCEL>	直前の項目に対するすべての変更を廃棄し、サブメニュー項目に戻ります。

**キーボード入力の取り消し**：操作員の入力を保管する前に取り消したい場合は、次のようにします。

- キーボード上<CANCEL>を選択します。これを行うには、キーボード行の<CANCEL>まで上方または下方にスクロールします。
- 「実行」スイッチを押します。

**選択表示**：メニュー項目の中には、利用可能なさまざまな選択項目があります。たとえば、点検ビープ音の選択項目は、次のとおりです。

セットアップ

プリンター コウセイ

ビーパー

ワリコミ アラーム

イッテイジカン ビープ

レンゾク ビープ

\*OFF

リターン

現在の選択項目は、その前にアスタリスク (\*) が付いています。選択を変更すると、新しい選択項目の前にアスタリスク (\*) が付きます。選択項目を変更せずに「リターン」を選択すると、現在の選択項目が活動状態のままになり、直前のメニューに戻ります。

「実行」スイッチを押すと、選択した項目が選ばれ、その前にアスタリスク (\*) が表示されます。下の例は、「OFF」が選択されたことを示しています。

*OFF

## 第4章 操作及び印刷

### 章の概要

この章では、プリンターを操作可能で印刷できる状態に保つために必要な作業について説明します。以下の説明が含まれています。

- 30ページの『プリンターの電源オンおよびオフ』
- 32ページの『プリンターの遮断と再始動』
- 34ページの『状態メッセージの説明』
- 33ページの『LAN 接続機構の使用可能および使用不可』
- 35ページの『印刷ジョブの開始』
- 35ページの『印刷の中断』
- 35ページの『印刷ジョブの取り消し』
- 36ページの『オフライン印刷ジョブ』
- 46ページの『用紙の選択』
- 47ページの『パワー・スタッカーでの用紙長さの確認および設定』
- 49ページの『用紙のロード』
- 54ページの『パワー・スタッカーからの用紙の取り出し』
- 56ページの『印刷濃度の調整』
- 57ページの『印刷位置の確認』
- 59ページの『印刷位置の調整』

### プリンターのカバーに関する重要事項

印刷中はプリンターのカバーを開かないことが非常に重要です。印刷中にカバーを開くと、さまざまなエラーの原因になります。

## プリンターの電源オンおよびオフ

プリンターの右側にある電源スイッチを使用して、オンにします。

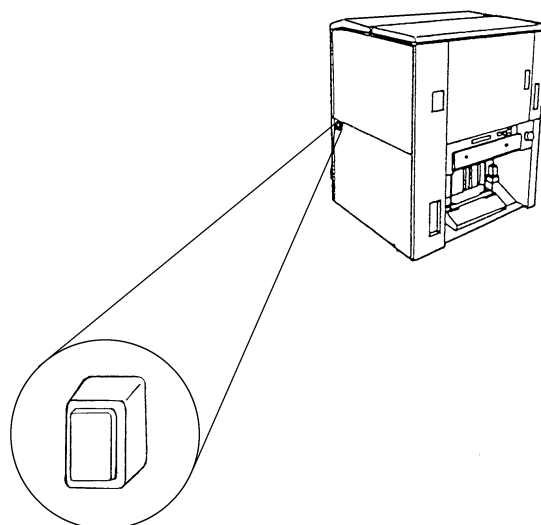


図 12. 電源スイッチの位置

---

## プリンターの電源オン

プリンターの電源をオンにするには、電源スイッチを押します。プリンターの電源スイッチをオンにすると、プリンターは電源オン・シーケンスに入ります。このプロセスには、約 6~8 分程がかかります。

### 電源オン・プロセス

1. プリンターの制御機構のオペレーティング・システムが始動すると、最初に 8 桁のコードが操作パネルに表示され、続いて 3 桁のコードが表示されます。
2. 操作パネル上のすべてのライトがオンになります。
3. 次に、プリンターのオペレーティング・コードがロードされ、操作パネルに 4 桁のコードが表示されます。
4. 内部プリンタープログラムがロードされた後、ライトがオフになり、メッセージ「**ショキセツ テイチュウ**」が表示されます。
5. 初期設定が済んでも、プリンターはまだ印刷可能状態にはなりません。「**ショウフカ シバラク オマチクダサイ ...**」が表示されます。
6. 「**オマチクダサイ ...**」は、自動始動が完了するまで操作パネルに表示されます。これにかかる時間は、操作員が選択した自動始動オプションの個数によって異なります。
7. すべての自動始動オプションの処理が完了すると、「**印刷**」ライトがオフになります。  
注：トレースが活動状態のときは、「**トレースチュウ**」が表示されます。
8. プリンター構成の「**自動始動**」が「**NO**」の場合には、「**印刷**」スイッチを押すと、また、「**自動始動**」が「**YES**」の場合には、自動始動オプション処理が完了すると、「**印刷**」ライトがオンになり、操作パネルに「**レディ**」が表示されます。

注：操作パネルの「**オンライン**」ライトがオンにならないときは、接続機構を使用可能にすることが必要な場合があります。33ページの『LAN 接続機構の使用可能および使用不可』を参照してください。

---

## プリンターの電源オフ

### 電源オフに関して

プリンターの電源をオフにするには、まず遮断（システムシャットダウン）を行う必要があります。緊急時以外は、遮断を行わずにいきなり電源を切らないでください。遮断処理を行わずに電源スイッチを切ると、内部ソフトウェアが損傷するおそれがあります。このプリンターは、遮断終了後しばらく（1~2分程）たってから、自動的に電源がオフされるようになっています。

1. 電源をオフする場合には、32ページの「プリンターの遮断」に従ってシステムシャットダウンを行います。
2. シャットダウン処理がプリンター内部で終了すると、プリンターは自動的に電源がオフされます。

---

## プリンターの遮断と再始動

プリンターの遮断または再始動が必要になる状態が起こります。たとえば、プリンターがコマンドを受けつけない、接続機構が変更された、あるいはプリンターの電源をオフにしたいといった状況のときです。プリンターの遮断または再始動は、操作員も主操作員も行うことができます。

プリンターの接続機構が使用可能であり、自動始動として構成されている場合、遮断した後で電源をオンにするか再始動すると、プリンターは自動的に使用可能になります。プリンター構成の「**自動始動**」設定が「**NO**」の場合、印刷を再開するためには「**印刷**」スイッチを押す必要があります。

---

### プリンターの遮断

遮断すると、すべての活動中の処理（ジョブ）が終了し、通信の接続機構が使用不可になり、すべてのプログラムが停止します。プリンターを再始動するためには、電源をオフにしてから電源をオンにする必要があります。

プリンターの遮断および電源オフを行うには以下のようにします。

1. 「**印刷中断**」スイッチを押して（プリンターが印刷可能状態の場合）、現在のジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「**メニュー**」スイッチを押して、メニューモードに入ります。（ヘルプが表示されます。）
3. 「**システムシャットダウン**」までスクロールして、「**実行**」スイッチを押します。
4. 「**[ジッコウ]ヲオストシャットダウンシマス**」までスクロールし、「**実行**」スイッチを押して、遮断を開始します。
5. 「**シャットダウンチュウ オマチクダサイ...**」のメッセージが表示されます。
6. プリンターの電源は、自動的にオフになります。  
注：再始動する場合は、20 秒間待ってから、プリンターの電源をオンに戻します。

---

### プリンターの再始動

再始動すると、最新の設定で通信の接続機構を使用可能にし、すべてのプログラムを開始します。プリンターの電源をオフにしないでプリンターを再始動するには、以下のようにします。

1. 「**印刷中断**」スイッチを押して（プリンターが印刷可能状態の場合）、現在のジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「**メニュー**」スイッチを押して、メニューモードに入ります。（ヘルプが表示されます。）
3. 「**システムシャットダウン**」までスクロールして、「**実行**」スイッチを押します。
4. 「**[ジッコウ]ヲオシテ サイシドウシマス**」までスクロールします。「**実行**」スイッチを押して、再始動を開始します。
5. 「**サイシドウチュウ オマチクダイ...**」が表示されて、電源オン・プロセスが開始します。このプロセスについて詳しくは、31ページの『プリンターの電源オン』を参照してください。
6. 電源オン・プロセスが終了するのを待ちます。
7. 「**印刷**」スイッチを押して、プリンターを印刷可能にすると、印刷待ち行列に保留にされていたジョブが印刷を開始します。

注：操作パネルの「**オンライン**」ライトがオンにならないときは、接続機構を使用可能にすることが必要な場合があります。『LAN 接続機構の使用可能および使用不可』を参照してください。



---

## LAN 接続機構の使用可能および使用不可

LAN 接続機構を使用可能または使用不可にする必要がある状態が生じることがあります。以下に、LAN 接続機構を使用可能または使用不可にするための手順をステップごとに示します。

LAN 接続機構を使用可能または使用不可にするには、以下のようにします。

1. 「印刷中断」スイッチを押して（プリンターが印刷可能状態の場合）、現在のジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セツゾクキコウ」メニューまでスクロールし、「実行」スイッチを押します。
4. 「キーオペレーターパスワードラ ニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
5. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
6. 「トークンリング」または「イーサネット」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 「シヨウカノウジョウキョウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
8. 「シヨウカ」または「シヨウフカ」までスクロールします。「実行」スイッチを押して、選択します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
9. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
10. 接続機構を使用可能にしている場合は、「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にし、印刷を継続します。

注：ホスト接続機構が使用可能になったら、IPDS または、SCS を使用可能にします。

IPDS のときは、100ページの『IPDS 接続機構のセットアップ』を参照してください。

SCS のときは、126ページの『Telnet5250 接続機構のセットアップ』を参照してください。

注：LAN 接続機構を使用不可にする前に、IPDS または、SCS を使用不可にする必要があります。IPDS を使用不可する場合の説明については、100ページの『IPDS 接続機構のセットアップ』を参照してください。

SCS を使用不可する場合の説明については、126ページの『Telnet5250 接続機構のセットアップ』を参照してください。

注：トークンリングまたはイーサネット接続機構の使用可能が失敗した場合、接続機構の構成をチェックしてください。特に、IP アドレスとデフォルト・ゲートウェイ・アドレスの3番目のセグメントが同じかどうかを調べてください ( xxx.xxx.xxx.xxx )。

## 状態メッセージの説明

以下のメッセージは、操作パネルのディスプレイに表示されます。これらのメッセージは、エラーを表すものではありません。プリンターの現在の状態についての情報を提供します。

表 13. 状態メッセージ

メッセージ	説明	処置
インサツカノウ	接続機構がオンラインの場合、プリンターはホストまたはネットワークからの情報を受信可能です。	処置は必要ありません。
テイシ	プリンターは停止状態にあり、ホストまたはネットワークからの情報を印刷することができません。	「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にします。印刷ジョブが印刷待ち行列に存在し、接続機構がオンラインの場合、プリンターは印刷を開始します。
カイシチュウ	操作員がエラーを除去し、「印刷」スイッチを押した後、プリンターがメッセージを消去中です。	処置は必要ありません。
テイシチュウ	操作員が「印刷中断」スイッチを押した後、プリンターにはまだ印刷するページが数ページあります。	処置は必要ありません。
ジュシynchuu	プリンターはホストまたはネットワークからデータを受信中です。	処置は必要ありません。
インサツチュウ	プリンターは印刷中です。	処置は必要ありません。
トレースチュウ	プリンターは、印刷可能状態か印刷中です。制御装置は、アプリケーションまたは接続機構をトレース中です。	トレース操作はスループットを低下させることがあるので、必要がないときはオフにしておきます。
フォームフィードシンコウチュウ	プリンターは、用紙フィードを実行中です。	用紙送り操作が完了したら、「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にします。
オートロードシンコウチュウ	プリンターはオートロードを実行中です。	処置は必要ありません。
スタッカーフル	スタッカー上の用紙が満杯です。	ST パネルの「ダウン」スイッチを押して、昇降テーブルを下げます。 用紙を取り除きます。 「アップ」スイッチを押して、昇降テーブルを上げます。 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にします。

注：他のメッセージ（もしあれば）を見るには、「スクロールダウン」スイッチを押します。

---

## 印刷ジョブの開始

印刷ジョブを開始するには、以下のようにします。

1. 障害が起きた場合、「**実行**」スイッチを押してエラー状態を解除し、66ページまたは、116ページの『エラーコード』にリストされている操作員の処置を実行します。
2. 「**印刷**」スイッチを押します。印刷待ち行列内の保留中のジョブが、印刷を開始します。

---

## 印刷の中断

いつでも印刷を一時的に停止して、印刷品質などを確かめることができます。

印刷ジョブを中断するには、以下のようにします。

1. 「**印刷中断**」スイッチを押します。プリンターは現行ページの印刷を終了させます。
2. 必要な操作を実行します。
3. 「**印刷**」スイッチを押して、印刷を継続します。プリンターは中断されていたジョブを開始します。

---

## 印刷ジョブの取り消し

印刷ジョブが印刷を開始した後も、プリンターに送られた印刷ジョブを取り消すことができます。

印刷ジョブを取り消すには、以下のようにします。

1. 「**印刷中断**」スイッチを押して、プリンターを停止します。
2. 取り消したいジョブが終了していないことを確認します。  
注：印刷ジョブが印刷を終了してしまっている場合には、印刷を取り消しを行ってはありません。その次のジョブが取り消されることとなります。
3. 印刷ジョブが開始され、まだ印刷を終了していない場合は、「**取り消し**」スイッチを押して印刷ジョブを取り消します。
4. 「**トリケシ カクニン**」メッセージを表示されますので「**実行**」スイッチを押してください。これで、印刷ジョブは取り消されます。取り消したくない場合は、「**スクロールダウン**」スイッチを押して「**トリケシムシ**」を表示させ、「**実行**」スイッチを押します。印刷ジョブは取り消されません。
5. 「**印刷**」スイッチを押して、印刷を継続します。

---

## オフライン印刷ジョブ

オフライン印刷ジョブは、ホストからのデータではなく、プリンターによって生成されたデータによる印刷ジョブです。以下のものが含まれます。

- ヘルプ・ページ
- テスト・サンプル
- プリンター構成
- エラー / イベント・ログ

オフライン印刷ジョブはプリンターによって生成されるので、接続機構の状態は関係ありません。オフライン印刷ジョブを実行するためには、必ずしもホスト接続機構を使用不可にする必要はありません。オフライン印刷ジョブがホスト・ジョブを妨害しないようにするために、ホスト・ジョブが終了したらプリンターを停止し、その後でオフライン印刷ジョブを行うようにしてください。オフライン印刷中は「印刷」ライトがオンになっており、印刷が完了するとオフになります。

---

## ヘルプ・ページの印刷

ヘルプ・ページを印刷し、早見表として利用することができます。ヘルプ・ページには、以下のものが含まれています。

- メニューの構成（操作パネルメニューの流れ図）
- エラーコード表

ヘルプ・ページを印刷するには、以下のようになります。

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「ヘルプ」メニューがディスプレイに表示されます。「実行」スイッチを押します。
4. 「ヘルプ・ページ ラインサツ」がディスプレイに表示されます。
5. 「実行」スイッチを押します。「[ジッコウ]ヲオスト プリントシマス」メッセージが表示されます。
6. コピー数を指定したい場合は、「ページスウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。キーボード機能を使用して、必要なコピー数を指定します。（27ページ『キーボード機能の使用』をご参照ください。）  
「実行」スイッチを押して決定します。
7. 「スクロールアップ」スイッチを押します。「[ジッコウ]ヲオスト プリントシマス」メッセージが表示されます。
8. 「実行」スイッチを再度押します。メッセージ「フォーマットチュウ[ジッコウ]ヲオスト トリケシマス」が表示されて、ヘルプ・ページを印刷します。
9. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
10. 「改ページ」スイッチを押して、用紙を排出します。
11. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にします。

---

## 構成の印刷

プリンターの構成項目と現在の設定値を印刷することができます。

構成全体を印刷するには、以下のようにします。

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「ヘルプ」メニューがディスプレイに表示されます。「実行」スイッチを押します。
4. 「スペテノコウセイ ラ インサツ」項目までスクロールします。
5. 「実行」スイッチを押します。「[ジッコウ]ヲオスト プリントシマス」メッセージが表示されます。
6. コピー数を指定したい場合は、「ページスウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。キーボード機能を使用して、必要なコピー数を指定します。(27ページ『キーボード機能の使用』をご参照ください。)「実行」スイッチを押して決定します。
7. 「スクロールアップ」スイッチを押します。「[ジッコウ]ヲオスト プリントシマス」メッセージが表示されます。
8. 「実行」スイッチを再度押します。メッセージ「フォーマットチュウ[ジッコウ]ヲオスト トリケシマス」が表示され、構成を印刷します。
9. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
10. 「改ページ」スイッチを押して、用紙を排出します。
11. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にします。

---

## テスト・サンプルの印刷

印刷サンプルは、テキストパターンやベタ黒パターンなどのいくつかの印刷サンプルから構成されます。印刷サンプルを実行して、印刷品質を確認することができます。

「スベテノサンプル」を選択し、すべての印刷パターンを印刷することも特定の印刷サンプルを選択し、それだけを印刷することも可能です。

サンプルを印刷するには、以下のようにします。

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セットアップ」メニューまでスクロールします。「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードを入力します。
5. 「インサツ ヒンシツ サンプル」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
6. 実行したいサンプルのタイプまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 「実行」スイッチを押します。「[ジッコウ]ヲオスト プリントシマス」メッセージが表示されます。
8. コピー数を指定したい場合は、「ページスウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。キーボード機能を使用して、必要なコピー数を指定します。  
(27ページ『キーボード機能の使用』をご参照ください。)  
「実行」スイッチを押して決定します。
9. 「スクロールアップ」スイッチを押します。「[ジッコウ]ヲオスト プリントシマス」メッセージが表示されます。
10. 「実行」スイッチを押します。メッセージ「フォーマットチュウ[ジッコウ]ヲオスト プリントシマス」が表示され、サンプルを印刷します。
11. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
12. 「改ページ」スイッチを押して、用紙を排出します。
13. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にします。

---

## オフライン印刷ジョブの取り消し

オフライン印刷ジョブを取り消すには、以下のいずれかを行います。

- 「実行」スイッチを押します。
- 「印刷中断」スイッチを押してから、「取り消し」スイッチを押します。

注: 「スベテノサンプル」を選択した場合、テスト・サンプルの印刷中に「実行」スイッチを押すと、すべての印刷サンプルが取り消されます。「取り消し」を押した場合は、現在印刷中のサンプルだけが取り消されます。

## 用紙の定義

用紙、事前印刷用紙など、種々のタイプの印刷媒体を、「フォームノテイギ」メニューでプリンターに定義することが可能です。主操作員は、新しい用紙を定義することができます。

プリンターに用紙をロードする前に、最初に用紙を定義します。用紙の定義は、以下のパラメーターから構成されます。

### フォームノテイギメニュー

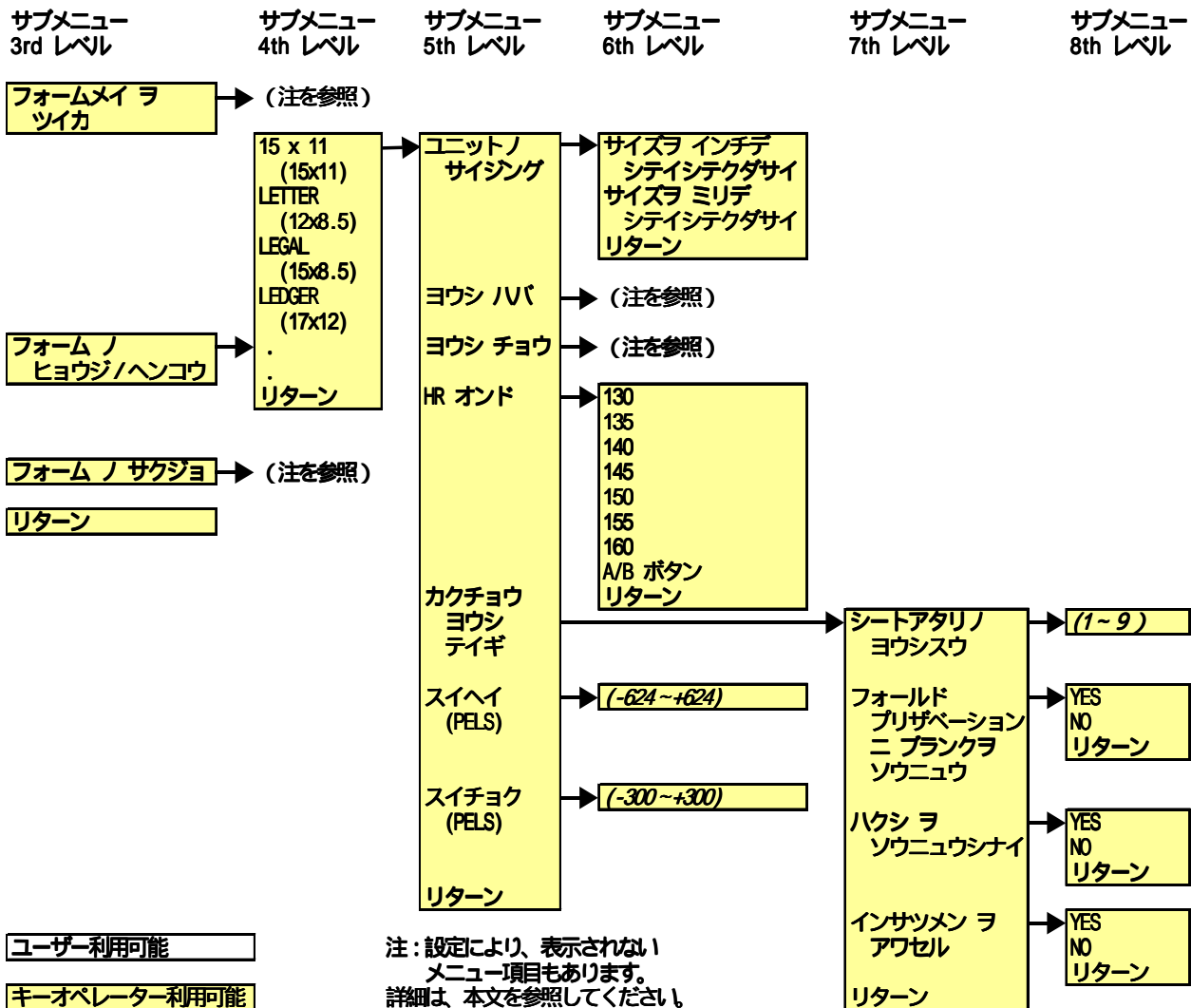


図 13. フォームノテイギ メニュー

表 14. 用紙パラメーター

構成パラメーター	説明	選択値
用紙名	用紙を記述する名前。	名前には、最大 12 文字の英数字を使用できます。
サイズ単位	用紙サイズがインチ単位かミリメートル単位かをプリンターに知らせます。	デフォルトはインチです。
用紙幅	用紙の幅を定義します。	デフォルトは現在セットされている用紙の幅です。
用紙長	用紙の長さを定義します( ミシン日からミシン目まで )。 このプリンターは、4.2 mm ( 1/6 インチ ) の整数倍の長さのみをサポートします。長さは、整数のミリメートルか、または 2 桁までの小数のインチで指定することができます。入力された用紙長さ( ミリメートルまたはインチ ) が 4.2 mm ( 1/6 インチ ) の整数倍でない場合、次の 4.2 mm ( 1/6 インチ ) までの増分だけ自動的に繰り上げられます。	デフォルトは現在セットされている用紙の長さです。
水平	水平方向の印刷位置 ( 原点 ) を調整します。	-624 ~ 624 pel 0.14 mm/pel (180 dpi - APW) 0.11 mm/pel (240 dpi - APPW, IPDS) 0.04 mm/pel (600 dpi - IPDS)
垂直	垂直方向の印刷位置 ( 原点 ) を調整します。	-300 ~ 300 pel
HR 温度	ヒートローラーの温度を設定します。A/B ボタンを選択した場合は、A/B ボタンの温度設定に従います。A/B ボタンの温度設定を変更する場合は、102ページの「プリンター構成」で行います。 変更する際は、149ページの注意事項を参照してください。	130 135 140 145 150 155 160 *A/B ボタン
拡張定義		
シート当たりの用紙数 (IPDS のみ)	各シートで2つ以上の用紙に印刷することができます。	1~9 デフォルトは1です。
折り畳み目保存用の白紙の挿入	用紙の折り畳み目を保持するために改ページ量を調整します。	*YES または NO
白紙を挿入しない (IPDS のみ)	用紙の折り畳み目を保持するためにホスト印刷ジョブ間に白紙を挿入します。	YES または *NO
印刷面を合わせる (IPDS のみ)	用紙の折り畳み目を保持するためにオートロード直後のホスト印刷ジョブ前に白紙を挿入します。	YES または *NO

表 15. 定義済み用紙パラメーター

用紙名	サイズ単位	用紙幅	用紙長
Letter (12 x 8.5)	インチ	12	8.5
Legal (15 x 8.5)	インチ	15	8.5
Ledger (12 x 17)	インチ	12	17
15x11 (15 x 11)	インチ	15	11



## 新規用紙定義の作成

プリンターに定義されていない用紙をロードするときは、新しい用紙名を追加します。

新しい用紙名を追加するには、以下のようにします

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セットアップ」メニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードラニューリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
5. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
6. 「フォームノテイギ」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 「フォームメイラ ツイカ」で、「実行」スイッチを押します。キーボードが表示されます。
8. キーボードを使用して、新しい名前（最大 12 文字の英数字）を入力します。固有の記述式または数字の名前を選択することができます。用紙名の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。
9. 「フォームツイカチュウ」というメッセージが一時的に表示され、その後で「フォームメイラ ツイカ」というメッセージが画面に戻ります。
10. 「フォームノヒョウジノヘンコウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。すべての定義済み用紙のリストが表示されます。
11. 追加した用紙名までスクロールして、「実行」スイッチを押します。定義されている用紙すべてのリストが表示されます。
12. 「ユニットノサイジング」(サイズの単位)で「実行」スイッチを押します。  
注：各新規用紙パラメーターのデフォルトは、アスタリスク(\*)によって示されます。
13. 希望するサイズまでスクロールし、「実行」スイッチを押して選択します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
14. 「ヨウシハバ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
15. キーボードを使用して、用紙幅を入力します。範囲は、選択されたサイズ単位に基づきます。デフォルトは現在セットされている用紙の幅です。用紙幅の入力が終わったら、<OK>で「実行」スイッチを押します。
16. 「ヨウシチョウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
17. キーボードを使用して、用紙の長さを入力します。範囲は、選択されたサイズ単位に基づきます。デフォルトは現在セットされている用紙の長さです。用紙の長さの入力が終わったら、<OK>で「実行」スイッチを押します。
18. 「HR オンド」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
19. 希望する温度までスクロールし、「実行」スイッチを押して選択します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。  
注：ヒートローラーの温度を下げることにより、用紙のカール量を小さくすることが出来ますが、用紙によっては定着不良を引き起こす可能性があります。  
詳細は149ページの注意事項を参照してください。
20. 「カクチョウ ヨウシテイギ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
21. 「シートアタリノ ヨウシスウ」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。数字キーボードが表示されます。キーボードを使用して、シート当たりの用紙数(1~9)を入力します。用紙数の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。

22. 「**フォールド プリザベーションニ ブランクヲソウニユウ**」までスクロールして、「**実行**」スイッチを押します。
23. 選択項目までスクロールして、「**実行**」スイッチを押します。
24. 「**ハクシ ヲ ソウニユウシナイ**」までスクロールして、「**実行**」スイッチを押します。
25. 選択項目までスクロールして、「**実行**」スイッチを押します。
26. 「**インサツメン ヲ アワセル**」までスクロールして、「**実行**」スイッチを押します。
27. 選択項目までスクロールして、「**実行**」スイッチを押します。
28. 「**リターン**」までスクロールし、「**実行**」スイッチを押して、サブメニューに戻ります。
29. 「**メニュー**」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
30. 「**印刷**」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にし、印刷を続けます。

## 用紙の変更

各項目の現在の設定値は、アスタリスク(\*)で示されています。標準用紙は、工場からプリンターが到着したときにすでに定義済みであり、変更することはできません。

用紙を変更するには、以下のようにします

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セットアップ」メニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードラ ニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
5. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
6. 「フォームノテイギ」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 「フォームノヒョウジノヘンコウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押すと、現在定義されている用紙のリストが表示されます。
8. 変更したい用紙の名前までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
9. 「ユニットノサイジング」(サイズの単位)で「実行」スイッチを押します。
10. 希望するサイズまでスクロールし、「実行」スイッチを押して選択します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
11. 「ヨウシハバ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
12. キーボードを使用して、用紙幅を入力します。範囲は、選択されたサイズ単位に基づきます。用紙幅の入力が終わったら、<OK>で「実行」スイッチを押します。
13. 「ヨウシチョウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
14. キーボードを使用して、用紙の長さを入力します。範囲は、選択されたサイズ単位に基づきます。用紙の長さの入力が終わったら、<OK>で「実行」スイッチを押します。
15. 「HR オンド」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
16. 希望する温度までスクロールし、「実行」スイッチを押して選択します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。  
注：ヒートローラーの温度を下げることにより、用紙のカール量を小さくすることが出来ませんが、用紙によっては定着不良を引き起こす可能性があります。  
詳細は149ページの注意事項を参照してください。
17. 「カクチョウ ヨウシテイギ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
18. 「シートアタリノ ヨウシスウ」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。数字キーボードが表示されます。キーボードを使用して、シート当たりの用紙数(1~9)を入力します。用紙数の入力が終わったら、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
19. 「フォールド プリザベーションニ ブランクヲソウニュウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
20. 選択項目までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
21. 「ハクシ ラ ソウニュウシナイ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
22. 選択項目までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
23. 「インサツメン ラ アワセル」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
24. 選択項目までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
25. 「リターン」までスクロールし、「実行」スイッチを押して、サブメニューに戻ります。
26. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
27. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にし、印刷を継続します。

---

## 用紙の削除

使用されなくなった用紙定義を削除することができます。用紙を削除すると、用紙名リストから除去されます。

用紙を削除するには、以下のようにします。

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セットアップ」メニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードヲ ニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
5. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
6. 「フォームノテイギ」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 「フォームノサクジョ」までスクロールして、「実行」スイッチを押すと、現在定義されている用紙のリストが表示されます。
8. 削除したい用紙名までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
9. 「[ジッコウ]ヲ オスト サクジョシマス」が表示されます。「実行」スイッチを押して、選択された用紙を削除します。  
注：「[ジッコウ]ヲ オスト サクジョシマス」メッセージが表示されているときに用紙を削除したくない場合は、「リターン」を押して、「実行」スイッチを押します。
10. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
11. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にし、印刷を継続します。

---

## 現在設定されている用紙定義の表示

用紙の現行定義を見るには、以下のようになります。

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セットアップ」メニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードラ ニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
5. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
6. 「フォームノテイギ」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 「フォームノヒョウジノヘンコウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押すと、現在定義されている用紙のリストが表示されます。
8. 表示したい用紙名までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
9. 「ユニットノサイジング」(サイズの単位)で「実行」スイッチを押します。現在の選択は、横にアスタリスク(\*)を付けて表示されます。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
10. 「ヨウシハバ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
11. 「ヨウシチョウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
12. 「HR オンド」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。現在の選択は、横にアスタリスク(\*)を付けて表示されます。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
13. 「カクチョウ ヨウシテイギ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
14. 「シートアタリノ ヨウシスウ」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。現在の設定が表示されます。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
15. 「フォールド プリザベーションニ ブランクラソウニュウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。現在の選択は、横にアスタリスク(\*)を付けて表示されます。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
16. 「ハクシ ラ ソウニュウシナイ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。現在の選択は、横にアスタリスク(\*)を付けて表示されます。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
17. 「インサツメン ラ アワセル」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。現在の選択は、横にアスタリスク(\*)を付けて表示されます。「実行」スイッチを再度押して、サブメニューに戻ります。
18. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
19. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にし、印刷を継続します。

---

## 用紙の選択

現在ロードされている用紙をプリンターに指定することができます。  
現在ロードされている用紙を指定するには、以下のようにします。

1. 印刷用紙を取り除きます。
2. 「用紙サイズ」スイッチを押します。現在活動状態の用紙が操作パネルのディスプレイに表示されます。
3. 「スクロールアップ」および「スクロールダウン」スイッチを使用して、現在定義済みの用紙のメニューをスクロールします。
4. 「実行」スイッチを押して、必要な用紙を選択します。
5. 終了するために、「実行」スイッチを再度押します。

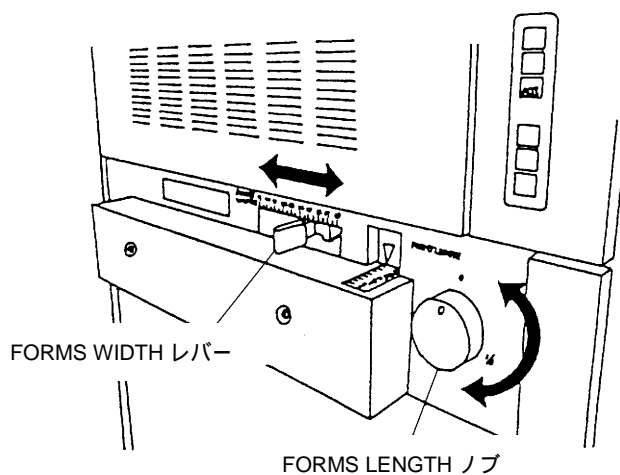
選択する用紙の長さが、現在使用されている用紙の長さとは異なる場合、LENGTH CHANGED RESET STACKER FORM LENGTH というメッセージが表示されます。『パワー・スタッカーでの用紙長さの確認および設定』を参照してください。

注：異なる用紙を選択できるのは、印刷用紙がロードされていないときに限られます。プリンター内に用紙があるときは、「用紙サイズ」スイッチを押すと現在設定されている用紙は表示されますが、変更することはできません。

## パワー・スタッカーでの用紙長さの確認及び設定

パワー・スタッカー上の用紙長が設定した用紙長と同じであることが必要です。  
用紙長の確認は、以下の手順で行います。

1. FORMS LENGTH ノブの値を確認します。
2. 設定した用紙長と同じ値になっていることを確認してください。
3. 違う場合は、同じ値になるまで FORMS LENGTH ノブを回してください。

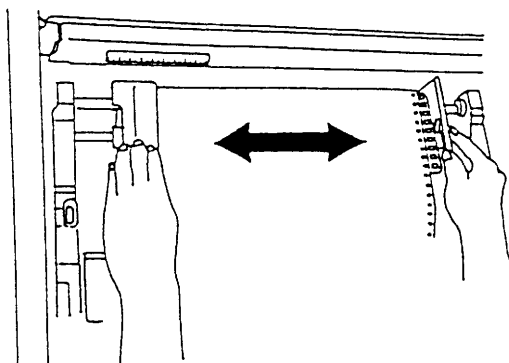


---

## 用紙の張り具合の確認と調整

1. トラクター間の用紙の張りを確認し、張りすぎまたは弛みすぎの場合は、両側のトラクターラッチを外し、両側のトラクターを持ち、トラクターを移動させてください。
2. トラクターピンに用紙の送り穴がきちんと入っているか確認し、トラクターのラッチをかけてください。

注：トラクターラッチは上・中・下の3つの位置があります。上または下の位置でトラクターは固定され、中の位置でラッチが外れ、トラクターを移動することができます。



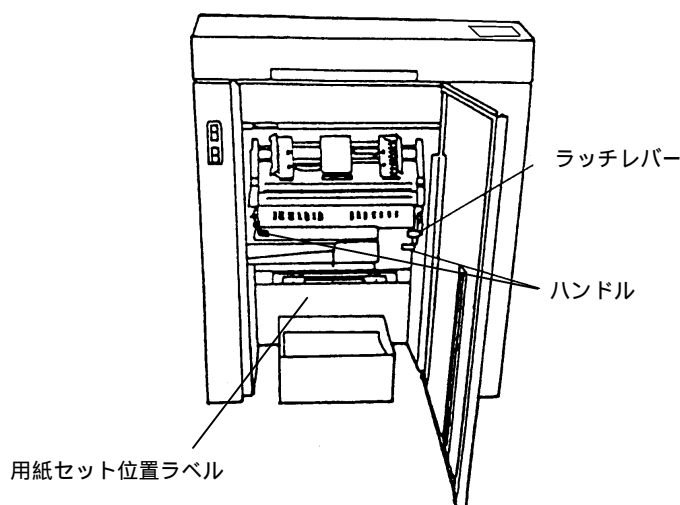


## 用紙のロード

以下の手順に従って、用紙を正しくロードします。

注：再ロードする場合は、用紙経路全体が空になっていることを確認してください。これを行わないと、位置決め不良や用紙ジャムの原因になります。

1. フロントカバーを空けてください。
2. 搬送ユニットのハンドルを持って、ハンドル上部のラッチレバーに指をかけ、ラッチを外し搬送ユニットを開けてください。
3. 用紙の表面が印刷面（用紙の先頭を持ち上げた時正面側になる面）になるように、用紙の箱を中央部奥に突き当ててセットしてください。（用紙セット位置を示すラベルを目安としてください。）



4. 用紙の先頭ページを下表のようにしてください。用紙連量が 90 kg 未満の薄い用紙は正しくオートロードさせるために 2 枚重ねにします。また、用紙の先頭ページは、用紙連量、ミシン目の方向、用紙の長さによって切断する必要があります。詳しくは以下の『用紙の切り取り方法』の項をご参照ください。

用紙連量	用紙の取り付け方
90 kg 未満	先頭ページを 2 枚重ねにして取り付ける
90 kg 以上	先頭ページは 1 枚のまま取り付ける

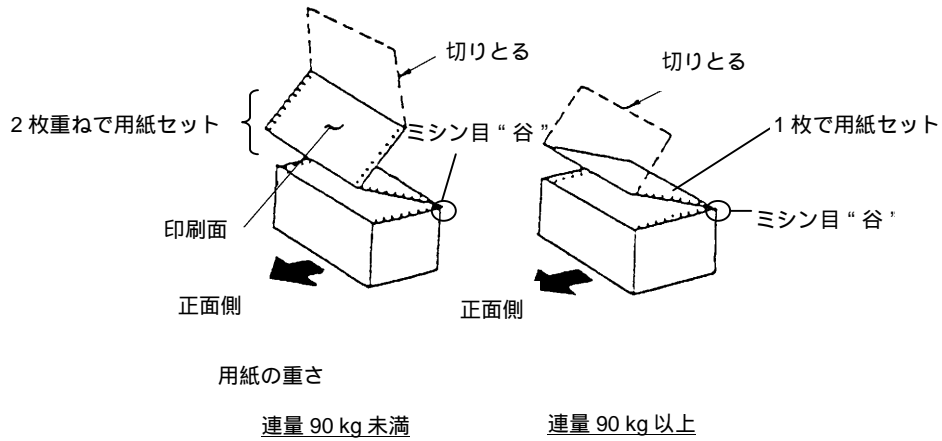
### 用紙の切り取り方法

このプリンターは用紙をセットする前に以下のように適切な位置で用紙を切っておく必要があります。

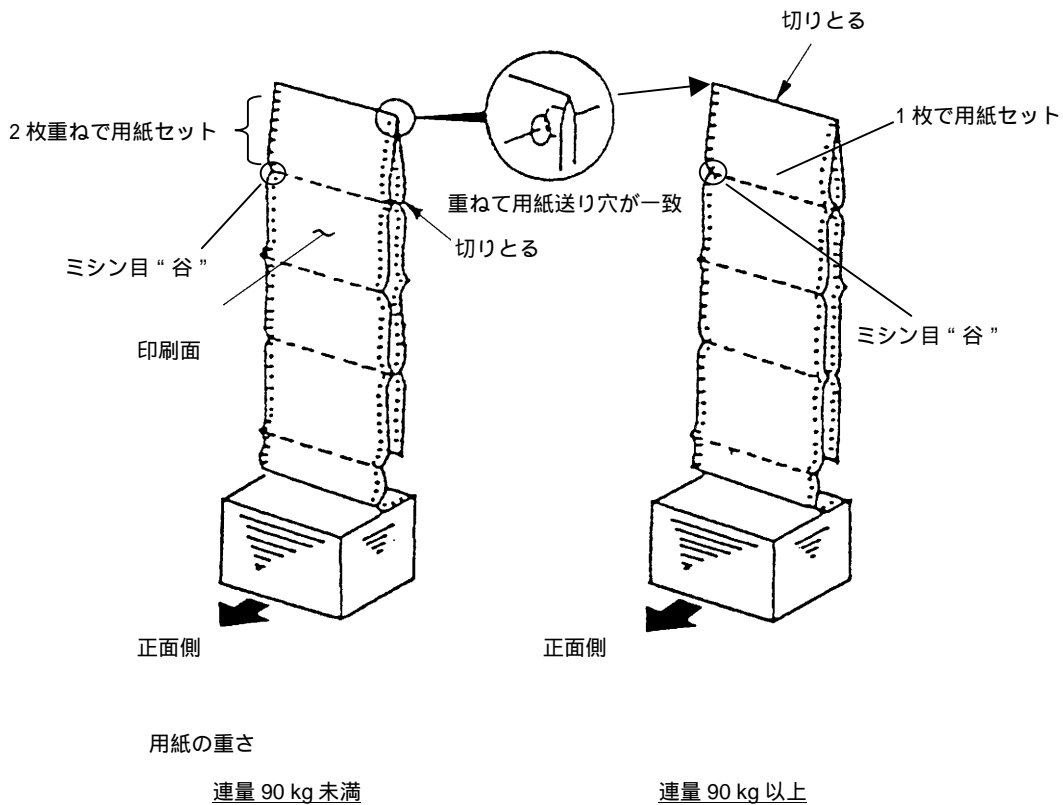
- **トラクターにセットした先頭ページの次のミシン目が必ず“谷”となっていること**  
スタッカーで正しく用紙を折り畳むために、先頭ページのミシン目の方向が決まっています。ミシン目の方向を逆にセットしてしまうと、スタッカーで用紙をうまく折り畳むことができないため、用紙ジャムが発生します。
- **トラクターにセットした先頭ページの用紙送り穴と用紙端の距離が一定であること**  
正しい印刷開始位置で印刷を開始するために、先頭ページのはじめの用紙送り穴と用紙端の距離は 1/4 インチと決められています。用紙長さが 1/2 インチの整数倍の用紙は、この距離が常に 1/4 インチなので考慮する必要はありません。用紙長さが 1/2 インチの整数倍ではない用紙の場合、用紙を重ねて送り穴が一致する場所を見つけ、その場所で用紙を切り取る必要があります。

具体的には次のイラストをご参照の上、用紙を切り取ってください。

- 用紙長が 1/2 インチの整数倍の用紙



- 用紙長が 1/2 インチの整数倍ではない用紙.

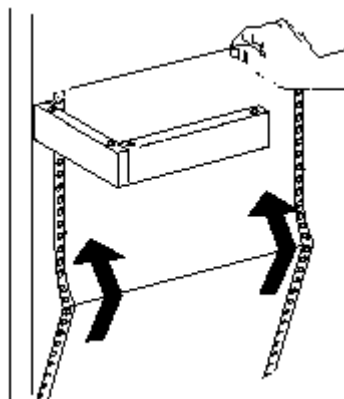


注：用紙の先頭ページを切断する時は、以下のことに留意してください。

- 必ずミシン目から切断する
- 切れ端を残さない
- 用紙の先端部分を折ったり、曲げたりしない

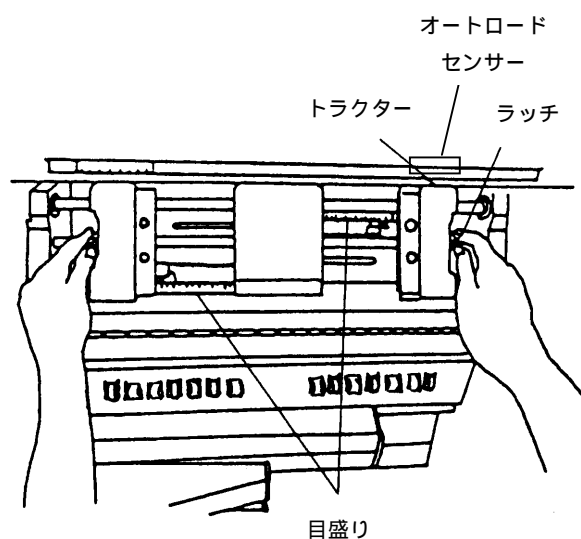
上記のような状態で用紙を使用しないとオートロードエラーになることがあります。  
またオートロードができて印刷位置がずれる場合があります。

5. 用紙を用紙センサーに通します。



6. 両側のトラクターラッチを外し、両側のトラクターを持ち、用紙幅の目盛りに合わせてトラクターを移動させてください。

注：トラクターラッチは上・中・下の3つの位置があります。上または下の位置でトラクターは固定され、中の位置でラッチが外れ、トラクターを移動することができます。



7. トラクターのカバーを開けてください。

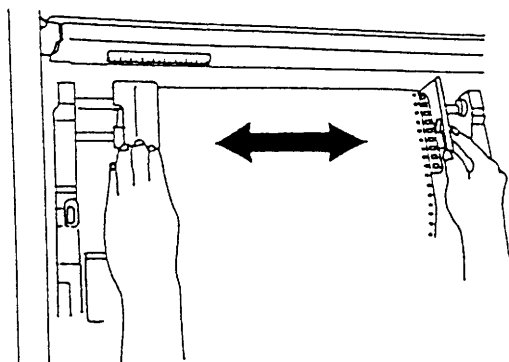
8. トラクターピンに用紙の送り穴を入れてトラクターのカバーを閉めてください。

注：右側トラクターの上にオートロードセンサーがあります。用紙をトラクターにセットするときは、このセンサーより下側にセットしてください。センサーに用紙がかかるとオートロードを実行できません。

9. 用紙の張り具合の調整を行ってください。

次のステップに従って、トラクターにセットした用紙の張りの確認と調整をしてください。トラクター間の用紙の張りを確認し、張りすぎまたは弛みすぎの場合は、両側のトラクターラッチを外し、両側のトラクターを持ち、トラクターを移動させてください。調整後は、トラクターのラッチをかけてください。

注：457.2 mm（18 インチ）幅の用紙の場合、搬送ユニットのハンドルに用紙端部が引っかかります。用紙セット後に、用紙をハンドルの内側に入れてください。



10. 搬送ユニットのハンドルを持ち、搬送ユニットを上げ、ラッチがきちんとかかるまで閉めてください。

注意：

**搬送ユニットを閉める時、ハンドルとラッチレバーの間に指を入れないでください。**

**指を挟む場合があります。**

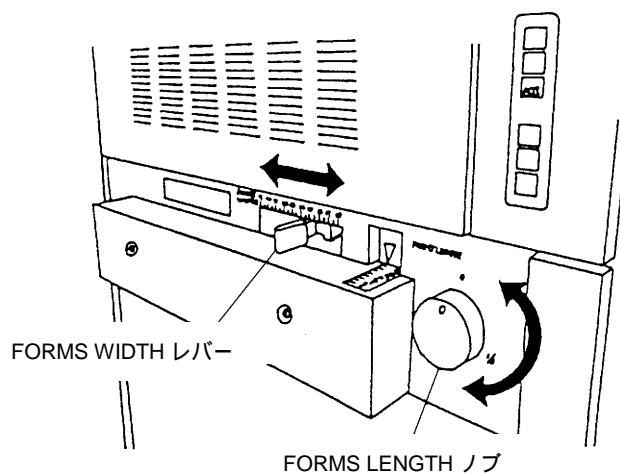
注：搬送ユニットは左右のハンドルを持って完全にラッチがかかるまで閉めてください。

特に左側のラッチのかけ忘れにご注意ください。印字ずれが発生する可能性があります。

11. フロントカバーを開めてください。

12. スタッカートの FORMS WIDTH レバーを用紙幅に合わせて移動させてください。

13. スタッカートの FORMS LENGTH ノブを用紙長に合わせて回転させてください。



14. ST パネルまたは PF パネルの AUTO LOAD スイッチを押してください。

**注意：**

スタッカー・テーブル上に用紙を残したまま **AUTO LOAD** を行うと、用紙の先端が初期の位置に正しくガイドされないため、印刷開始直後にジャムが発生することがあります。スタッカー・テーブル上に残った用紙は必ず取り除いてください。

15. 「印刷」スイッチを押して、「レディ」状態にしてください。

**オートロードミスが頻発する場合**

下記 または を行ってください。

用紙連量 90 kg 以上の場合、先頭ページを 2 枚折り（用紙連量 90 kg 未満と同様）にして搬送ユニットに用紙を取り付けて、**AUTO LOAD** を行ってください。

先頭ページの反りを矯正して **AUTO LOAD** を行って下さい。

**異なるサイズの内紙を使用する場合**

異なるサイズの内紙に掛けかえたとき（**FORM WIDTH** レバーの移動）には、フューザー・ユニットの温度設定が異なるため、適切な温度になるまでは印刷が開始できません。このときは、印刷できるようになるまで、数分かかる場合があります。

---

## パワー・スタッカーからの用紙の取り出し

スタッカーが用紙でいっぱいになったとき、またはジョブの終了でスタッカーから用紙を取り出したときは、以下の手順で用紙を取り出してください。詳細は、この後の『用紙取り出し手順』を参照してください。

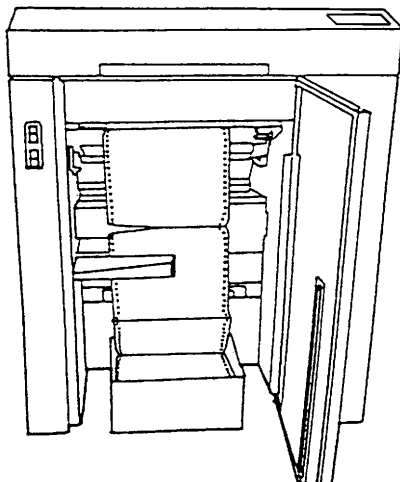
1. 「印刷中断」スイッチを押して、プリンターを停止状態にします。
2. 『用紙の取り出し』手順を実施します。
3. ST パネルの「UP」スイッチを押してください。
4. 印刷を続ける場合は、49ページの『用紙のロード』の項に従って、用紙をロードしてください。スイッチの意味は、22ページの『PF, ST パネル』を参照してください。

注：EOF（用紙切れ）の場合、用紙取り出し手順（「改ページ」スイッチを押す）を行うと、自動的にスタッカー・テーブルは下がります。

---

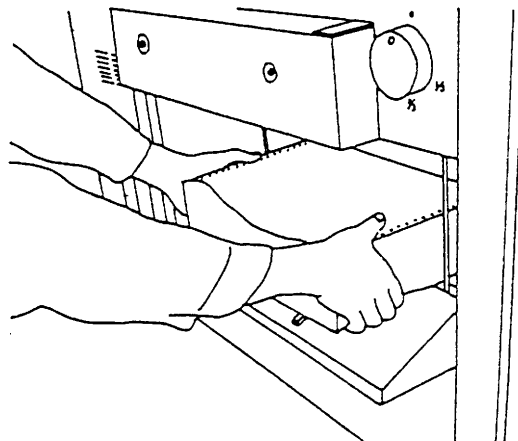
## 用紙取り出し手順

1. フロントカバーを開けます。
2. 搬送ユニットと用紙箱の間のミシン目で用紙を切断してください。



3. 操作パネルの「改ページ」スイッチを押下し用紙を排出してください。  
注：PF パネルの「FORWARD」スイッチを使用して排出すると、トナーが定着されていないページもそのまま排出されてしまいますのでご注意ください。

4. スタッカー・テーブルから用紙を取り出してください。



#### スタッカー側で用紙を切断して取り出す場合

1. 操作パネルの「改ページ」スイッチを押して、用紙を送ってください。
2. STパネルの「DOWN」スイッチを押下しスタッカー・テーブルを下げてください。
3. スタッカー・テーブルに2ページ以上残るようにミシン目で切断し、用紙を取り出してください。
4. スタッカー・テーブルに垂れ下がった用紙を折り畳み方向に合わせて折り畳み、用紙を奥側のガイドに突きるまで押し込んでください。STパネルの「UP」スイッチを押下しスタッカー・テーブルを上げてください。
5. スタッカー・テーブルが上昇中に用紙がずれた場合、STパネルの「STOP」スイッチを押下しスタッカー・テーブルを止めてください。用紙を整えた後、用紙を奥に押し込み「UP」スイッチを押してください。

#### 注意：

- ・用紙をプリンターに取り付けるときや取り出すときなどで用紙を持ち上げる場合は、腰や背中に無理な力がかからないようにしてください。用紙を両手でしっかり持ち、背中を地面に垂直になるようにして、足の筋肉を使って持ち上げるようにしてください。
- ・スタッカー・テーブルの動作中は、スタッカー・テーブルの上および下には絶対に手や足などを入れないでください。テーブルとフレームの間に挟まれる恐れがあります。
- ・用紙の取り出しおよび手直しはスタッカー・テーブルが停止していることを確認してから行ってください。
- ・用紙を切断するときはミシン目の角を指ではじくようにして切れ目を作ってから切り離します。必要以上に強く用紙を引っ張りすぎないようにしてください。
- ・用紙がスタッカー・テーブル上に正しくセットされていないと、スタッカー・セーフティ、スタッカー・ジャム等のエラーを引き起こす恐れがあります。

---

## 印刷濃度の調整

「インサツノウド」の設定を変更して、印刷の濃度を調整することができます。これによって印刷を少し薄くしたり、濃くしたりすることができます。省略時の設定は「MEDIUM」です。いったん設定値を変更すると、その値は再設定するまで、すべての印刷ジョブに対して有効です。

印刷濃度を変更するには、以下のようにします。

1. 「印刷中断」スイッチを押して（プリンターが印刷可能状態の場合）、すべての印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セットアップ」メニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードを入力します。
5. 「プリンターコウセイ」サブメニューが表示されます。「実行」スイッチを押します。
6. 「インサツノウド」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 「LIGHT」、「MEDIUM」または「DARK」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
8. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
9. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能にし、印刷を続けます。



## 印刷位置の確認

論理ページ上のテキスト/イメージを移動させて、さまざまな種類の用紙に対応させることができます。これを位置決めと言い、論理印刷原点と基準原点の相対的な位置を正確に決めます。たとえば、事前印刷用紙に印刷する場合、プリンターが印刷するイメージが事前印刷された部分と正しくそろっているときは、その位置決めは良好です。枠の端からはみ出して印刷されたり、テキストが他のテキストに重なり合うのは、位置決め不良の例です。

イメージまたはテキストは、論理ページ端に対して位置決めされます。事前印刷用紙によっては、工場出荷時（基準原点）の位置では正しくそろわない場合があります。

注：オフライン印刷のサンプルは、印刷位置の設定値による影響を受けません。

次の図は、工場出荷時の基準原点（垂直=0 水平=0）と可能な調整範囲を示しています。

この位置からの最大調整は、縦横それぞれ 300 画素( PEL)です。これは 240 ドット / 25.4 mm( 240DPI )モードで 30.5 mm または 1.2 インチです。(240DPI よりも高解像度のモードにすると、解像度に反比例して、実最大調整範囲は小さくなります。)

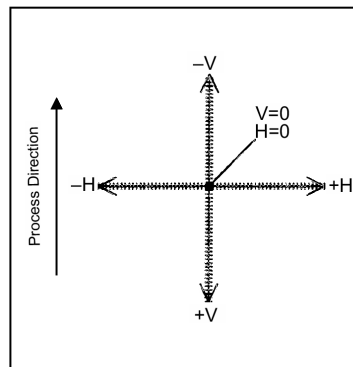


図 14. 位置決め - 原点

サンプル・ページでは、事前印刷用紙に対してテキストの印刷位置が高すぎて、しかも左に寄りすぎているものとします。この状態を修正するためには、垂直位置と水平位置の値を大きくします（原点を右下に移動します）。以下の図は垂直位置を+7 変更し、水平位置を+6 変更した結果を示しています。

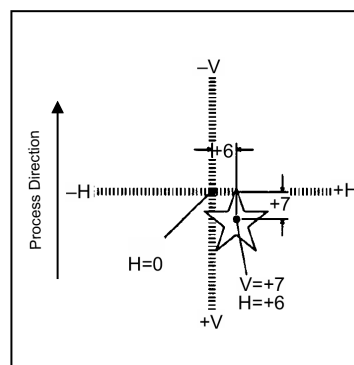


図 15. 位置決め - 原点の調整

---

## 印刷位置のテスト

調整を行う前に、印刷位置を調整する必要があるかどうかを判別します。実際に使用する用紙、データを使って印刷テストを実行して、論理ページ上の印刷原点位置を変更する必要があるかどうかを調べます。

注：この手順では、実際に使用する定義済みの用紙がプリンターにロードされており、ホストコンピューターからのジョブ（データ）を待っている状態を想定しています。テスト印刷は、ホストコンピューターからのジョブで実行されますのでこのジョブがない場合は、何も印刷されません。

位置決め調整を行う必要があるかどうかを判別するためにテスト印刷を実行するには、以下のようになります。

1. 「印刷中断」スイッチを押して（プリンターが印刷可能状態の場合）すべての印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. テストしたい用紙をロードします。
3. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
4. 「セットアップ」メニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
5. 主操作員のパスワードを入力します。
6. 「インサツショウセイ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
7. 印刷するコピー数を指定したい場合は、「インサツスル テストページスウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。キーボードを使用して、ページ数（1～9ページ）を指定します。指定しない場合、5ページ印刷します。
8. 現在の設定値（印刷原点）で印刷テストを実行します。ホストコンピューターよりジョブ（データ）を送ります。印刷テストを開始するために、「[ジッコウ]ヲオスト インサツショウセイヲ テストシマス」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
9. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
10. 印刷されたページを見て、調整が必要かどうかを判断します。調整が必要な場合には、印刷位置をどれだけ調整するかを判別し、『印刷位置の調整』に進んで調整を行います。

## 印刷位置の調整

### IPDS モード

注：この手順では、テストを通じて印刷位置の調整が必要であると判断したことを想定しています。まだテスト印刷を行っていない場合は、58ページの『印刷位置のテスト』を実行してから、この手順を続けてください。ここで行う調整は、現在定義済みの用紙に対してだけ有効です。定義した用紙がロードしてあり、ホストコンピューターからのジョブ（データ）を待っている状態であることが必要です。

印刷位置を変更するには、以下のようにします。

1. 「印刷中断」スイッチを押して（プリンターが印刷可能状態の場合）すべての印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セットアップ」メニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードを入力します。
5. 「インサツショウセイ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
6. 水平調整を行うために、「スイヘイ (PELS)」までスクロールし、「実行」スイッチを押します。
7. キーボード機能を使用して、現行値を消去します。新しい値を入力します。 <OK>が表示されたら、「実行」スイッチを押します。範囲は、-300 ~ 300 です。  
**注：水平値を1だけ増やすと、原点が1 PEL 右に移動します。水平値を1だけ減らすと、原点が1 PEL 左に移動します。（1 mm は、240 DPI モードでは約 10 PEL に相当します。1 mm に対応する PEL 数は解像度に比例します。）**
8. 垂直調整を行うために、「スイチョク (PELS)」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
9. キーボード機能を使用して、現行値を消去します。新しい値を入力します。 <OK>が表示されたら、「実行」スイッチを押します。範囲-300 ~ 300 です。  
**注：垂直値を1だけ増やすと、原点が1 PEL 下に移動します。垂直値を1だけ減らすと、原点が1 PEL 上に移動します。（1 mm は、240 DPI モードでは約 10 PEL に相当します。1 mm に対応する PEL 数は解像度に比例します。）**
10. 印刷するコピー数を指定したい場合は、「インサツスル テストページスウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。キーボードを使用して、ページ数（1~9 ページ）を指定します。指定しない場合、5 ページ印刷します。
11. 新しい設定値（印刷原点）で印刷テストを実行します。ホストコンピューターよりジョブ（データ）を送ります。印刷テストを開始するために、「[ジッコウ]ヲオスト インサツショウセイヲ テストシマス」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。  
テスト印刷は、ホストコンピューターからのジョブで実行されますのでこのジョブがない場合は、何も印刷されません。
12. 印刷位置がまだ正しくない場合は、この手順を繰り返します。プリンターの不良で調整ができないと思われる場合は、サービス技術員に連絡してください。
13. 印刷位置が正しければ、「リターン」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。プリンターに、調整された値が保管されます。
14. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
15. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にし、印刷を継続します。

---

## APW/APPW モード

ここで行う調整は、現在定義済みの用紙に対してだけ有効です。

定義した用紙がロードしてあり、ホストコンピューターからのジョブ（データ）を待っている状態であることが必要です。

印刷位置を変更するには、以下のようにします。

1. 「印刷中断」スイッチを押して（プリンターが印刷可能状態の場合）、すべての印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セットアップ」メニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
4. 主操作員のパスワードが設定されている場合、パスワードを入力します。
5. 「インサツショウセイ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
6. 水平調整を行うために、「スイヘイ (PELS)」までスクロールし、「実行」スイッチを押します。
7. キーボード機能を使用して、現行値を消去します。新しい値を入力します。 <OK>が表示されたら、「実行」スイッチを押します。範囲は、-624 ~ 624 です。  
**注：水平値を 1 だけ増やすと、原点が 1 PEL 右に移動します。水平値を 1 だけ減らすと、原点が 1 PEL 左に移動します。（1 mm は、APW モード(180 DPI)では約 7 PEL に、APPW モード(240 DPI)では約 10 PEL に相当します。）**
8. 垂直調整を行うために、「スイチョク (PELS)」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
9. キーボード機能を使用して、現行値を消去します。新しい値を入力します。 <OK>が表示されたら、「実行」スイッチを押します。範囲は、-300 ~ 300 です。  
**注：垂直値を 1 だけ増やすと、原点が 1 PEL 下に移動します。垂直値を 1 だけ減らすと、原点が 1 PEL 上に移動します。（1 mm は、APW モード(180 DPI)では約 7 PEL に、APPW モード(240 DPI)では約 10 PEL に相当します。）**
10. SCS では、印刷するコピー数の指定（「インサツスル テストページスウ」）は無効です。
11. 新しい設定値（印刷原点）で印刷テストを実行します。ホストコンピューターよりジョブ（データ）を送ります。印刷テストを開始するために、「[ジッコウ]ヲオスト インサツショウセイヲテストシマス」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。印刷が行われたあと、「改ページ」スイッチを押して用紙を送ってください。  
テスト印刷は、ホストコンピューターからのジョブで実行されますのでこのジョブがない場合は、何も印刷されません。
12. 印刷位置がまだ正しくない場合は、この手順を繰り返します。プリンターの不良で調整ができないと思われる場合は、サービス技術員に連絡してください。
13. 印刷位置が正しければ、「リターン」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。プリンターに、調整された値が保管されます。
14. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
15. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にし、印刷を継続します。

---

## パスワードの変更

主操作員は、プリンターの構成にアクセスするためにパスワードを使用します。  
パスワードの使用により、許可されていない操作員がメニュー項目にアクセスするのを防止できます。  
プリンターに初期パスワードが設定されていない場合は、どの操作員もすべてのメニュー項目にアクセスできます。

---

### 初期主操作員パスワードの設定

プリンターは、主操作員パスワードを設定していない状態で納入されます。  
初期主操作員パスワードを設定するには、以下のようにします。

1. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
2. 「セットアップ」メニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
3. 「パスワードノヘンコウ」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
4. 「キーオペレーター」で、「実行」スイッチを押します。「アタラシイパスワードヲ ニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。
5. 「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
6. キーボード機能を使用して、パスワード（最大 12 文字の英数字）を入力します。パスワードを入力したら、「実行」スイッチを押します。
7. 「アタラシイパスワードヲ モウイチドニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
8. キーボードを使用してパスワードを再入力し、それを検証します。正しく再入力した場合は、パスワードが追加され、「キーオペレーターノパスワードガ ヘンコウサレマシタ」が表示されます。
9. 「メニュー」スイッチを 2 度押して、メニューモードを終了します。

---

### 主操作員パスワードの変更

主操作員パスワードを変更するには、以下のようにします。

1. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
2. 「セットアップ」メニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
3. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードヲ ニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
4. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
5. 「パスワードノヘンコウ」サブメニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
6. 「キーオペレーター」で、「実行」スイッチを押します。「アタラシイパスワードヲ ニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。
7. 「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
8. キーボードを使用して、パスワード（最大 12 文字の英数字）を変更します。パスワードを入力したら、「実行」スイッチを押します。
9. 「アタラシイパスワードヲ モウイチドニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
10. キーボードを使用してパスワードを再入力し、それを検証します。正しく再入力した場合は、パスワードが追加され、「キーオペレーターパスワードガ ヘンコウサレマシタ」が表示されます。
11. 「メニュー」スイッチを 2 度押して、メニューモードを終了します。

---

## プリンター情報

操作員のプリンターに関する特定情報は、表示させることのみが可能です。

---

### プリンター情報項目

情報には、以下のものが含まれます。

表 16. プリンター情報項目

項目	説明
印刷カウント ( feet )	このプリンターで現在まで印刷された総フィート数。
コード・レベル	プリンターにロードされているマイクロコードのレベル。
EC レベル	技術変更レベル ( 技術員用 )。
OS レベル	オペレーティング・システム・レベル ( 技術員用 )。
装置本体コード・レベル	プリンターにロードされているプリンター本体コードのレベル。
メモリー ( KB )	制御装置システム・ボードに搭載されているメモリーの K バイト数。
プリンターのタイプ	このプリンターの IBM 機械タイプは 5300 です。
プリンターのモデル	IBM 型式番号は、モデル 025 です。
製造番号	IBM が各プリンターに割り当てた固有の製造番号。
製造工場	プリンターの製造工場を示す番号。

---

### 装置情報の表示

機械情報を表示するには、以下のようにします。

1. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
2. 「セットアップ」メニューまでスクロールして、「実行」スイッチを押します。
3. 主操作員のパスワードが設定されている場合は、「キーオペレーターパスワードラ ニュウリョクシテクダサイ」が表示されます。「実行」スイッチを押して、キーボードにアクセスします。
4. キーボード機能を使用して、パスワードを入力します。
5. 「キカイジョウハウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。
6. 表示したい項目までスクロールして、「実行」スイッチを押します。読み取り専用情報が表示されます。この情報は変更できません。
7. 「実行」スイッチを押して、サブメニューに戻ります。直前のステップを繰り返して他の項目の情報を表示します。
8. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。

---

## 構成の印刷

構成全体を印刷するには、以下のようにします。

1. 「印刷中断」スイッチを押して、現在の印刷ジョブを一時的に停止し、プリンターを停止状態にします。
2. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードに入ります。
3. 「セットアップ」メニューまでスクロールします。「実行」スイッチを押します。
4. 「ステテノコウセイラインサツ」項目までスクロールします。
5. コピー数を指定したい場合は、「ページスウ」までスクロールして、「実行」スイッチを押します。キーボード機能を使用して、必要なコピー数を指定します。
6. 「実行」スイッチを押します。「[ジッコウ]ラオストプリントシマス」が表示されます。
7. 「実行」スイッチを再度押します。メッセージ「フォーマットチュウ[ジッコウ]ラオストトリケシマス」が表示され、構成を印刷します。
8. 「メニュー」スイッチを押して、メニューモードを終了します。
9. 「印刷」スイッチを押して、プリンターを印刷可能状態にします。